



挨拶をする内田市長

問診票の記入

接種前、医師による予診

会場へ入る前は検温

2月17日に浦安市が、日の出公民館にて、「新型コロナウイルスワクチン集団的接種会場課題抽出訓練」を行いました。

この日は、日本で初めて医療従事者を対象にした新型コロナウイルスのワクチンの接種が、全国の医療機関で始まった日でもあり、さらに千葉県内では初の訓練とのことで、会場には多くの報道陣が来ていました。

今回の訓練は、当初の接種対象者である高齢者を対象として、1時間に



## 新型コロナウイルスワクチン 集団的接種会場課題抽出訓練

45人の接種が行えるように、受け付けから予診、接種と接種後の経過観察など、検証を行いました。実際には、接種人数が目標の4割にも満たない結果となり、他にも多くの課題が指摘されました。

訓練では、接種後、気分が悪くなった人を別室に移したり、消防隊による救急搬送の訓練が行われたり、様々な想定を行って訓練が行われました。

今回の課題抽出訓練では、多くの問題点が指摘され、今後実際の接種まで改善を行う予定となっています。

浦安市では高齢者向けの接種会場は、日の出公民館、中央公民館、富岡公民館、文化会館の4会場で集団接種を実施予定しています。

当初4会場ではじめるのは、難しいとされるファイザー製ワクチンの扱いに市や医療機関が慣れるまで、管理体制を極力簡単にするためです。

ワクチン接種が始まってから一定期間様子を見た後、各医療機関でも対応できるか検討を進めるとのことです。

内田悦嗣市長は「ワクチン接種は長丁場になる。今日の経験を生かしてほしい」と参加者に呼び掛けました。